



久留米絣工 13年
松枝織物(田主丸町)

かとう のぶこ
加藤 伸子さん
(34歳)

優美・繊細な久留米絣を 若い世代へ継承する

絣のデザインから織り上がりまで30工程以上をすべて手作業で行う加藤さんは「ご縁とタイミングが合ってこの仕事ができます」と笑顔で話します。「着物を実際に着た時に柄がどの位置にくるか、着物の形をしっかりと理解していないとできません。絣の着物を若い人達にどんどん着てほしい。そのためにも魅力的な絣を作っていこうと思います」と絣文化を守りながら次の世代へ目を向けています。日本伝統工芸展入選(H26)。



第48回 西部伝統工芸展で入賞した作品「青時雨」。